

滝高フロンティアサイエンス通信

北海道滝川高等学校 平成27年度 特別号

滝川高校はSSHで何を目指しているか

私たち北海道滝川高校は、SSHの実践を通して、科学技術創造立国日本を支え、知の世紀を迎えた国際社会をリードする人材の輩出と社会における科学技術の役割を理解し、その発達を支える人材の育成を目指しています。

滝川高校SSHのメインテーマとは

私たち北海道滝川高校のメインテーマは、「滝高フロンティアサイエンス」「環境共生」です。「北海道空知から世界へ」、「過去から未来へ」の視座に立ち、持続可能な環境共生社会の構築を目指し、果敢に課題解決に挑む人材を育てます。

SSHでどのような力を育てるのか

- (1) 生徒の科学する心の育成を目指します。
- (2) 国際社会で活躍するため、英語の対話力を磨きます。
- (3) 大学や企業と連携して最先端科学技術を学びます
- (4) 地域の教育資源を活かし、地域学習を深めます。

特色ある滝川高校SSHの実践

体系化された課題研究の実践



情報科による問題解決の授業 北大鷲見教授の「レ」について



理科 数学 保健 家庭科 幅広いテーマで取り組む課題研究

英語科が中心に取り組む科学英語の充実



ALT と少人数でのグループワーク 地域環境を英語でプレゼン

企業・大学と連携した科学技術実習プログラム



ロボット開発に取り組む地元企業 植松電機の協力で缶サットに挑戦



北海道大学触媒化学研究所、酪農学園大学環境共生学類研究室訪問

豊かな自然環境を活かしたフィールドワークの充実



ラムサール登録湿地宮島沼 マガン観察、外来カエル調査 等



ふゆ水田んぼでのメタン調査、富栄養化水域での水質調査 等



空知川生物調査 神居古潭石灰岩露頭観察 美瑛火砕流堆積物観察

異校種・教育機関・行政機関との連携プログラム



小中学生対象に管内高校や科学館等と協力して実施したサリソデー

環境共生を学ぶ地域研修・海外研修の充実



マガンの越冬地宮城県伊豆沼の環境 外来種ブラックバスの解剖



亜熱帯林 沖縄県やんばるの森 ツリカゲ川 マングローブ林観察



ボルネオ研修 湿地、熱帯雨林樹冠の観察 現地高校生との交流

滝川高校SSHの今後の課題とその対策

課題

『クロスカリキュラム、SS科目の充実によるカリキュラム開発』
対策例

様々な教科(科目)の切り口で、SSHテーマ「環境共生」を掘り下げた授業を実施。多角的に物事をみる力、異なる教科(科目)間に関連性を見いだす力を育成する。プログラムを通して全校(普通科・理数科、全教科)で取り組む組織体制の充実を目指したい。

北海道滝川高等学校

本校所在地 北海道滝川市緑町4丁目5-77 (TEL 0125-23-1114)



日本一の菜の花畑 (北海道滝川市江部乙町)
本校 SSH の取組に、ご意見・ご助言をお寄せ下さい。